

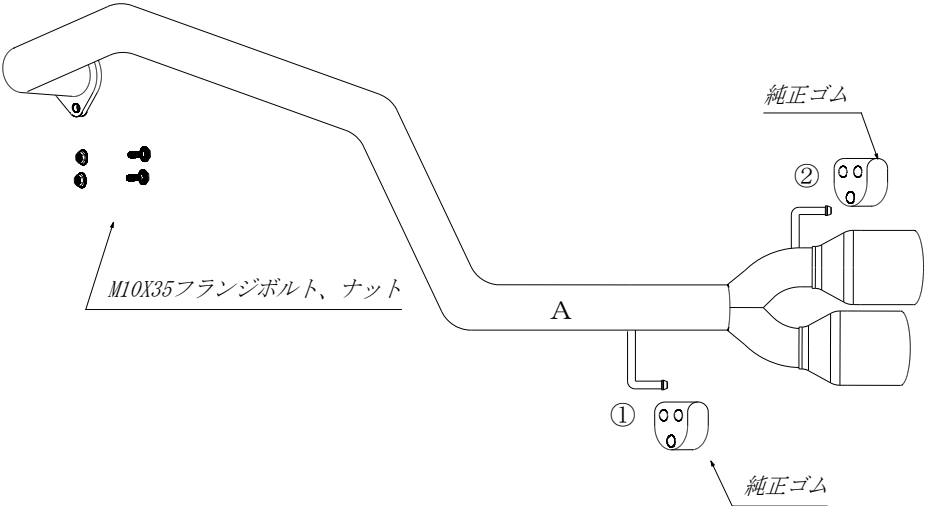
保安基準適合品

製品名称	製品番号	車 名	車 両 型 式	年 式	エンジン型式	構成部品及び付属品リスト
SP TF500	SP2032-N	ランドクルーザー250	3DA-GDJ250W	2024/4～	1GD-FTV	

品 名	数 量
本体(A)	1
	1
本取扱説明書	1
M10X35 フランジボルト	2
M10 フランジナット	2

最低必要工具

メガネレンチ	14mm	12mm
ソケットレンチ	14mm	12mm
トルクレンチ		



組 付 作 業 手 順

警告！

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
【(1)ご使用前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。
※装着作業は必ず2名以上で行なってください。
※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1. 「本体 (A) の仮組付け」

本体の取付けブラケット①②を純正ゴムに差込み、純正センターマフラーとのガasketを再使用し
付属のM10X35フランジボルト、ナットにて仮締めします。

2. 「全体の本組み付け」

本体及び出口の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及び
フランジ間のガasketのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けてください。
(締め付けトルク400～500Kgf.cm)

3. 「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認
してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の
異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音
を点検してください。異常があれば、最初から装着をやり直してください。
《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》
以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適な
ドライブをしましょう。

テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認してください。不具合が
ある場合は最初から締め直してください。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、
樹脂バンパーの場合熱で溶けたりします。

お願い！

装着後200～300km走行した後もう一度各部のボルト類の
増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。
2025/02/12作成